

事務事業評価シート

H26(標準事業)

①基本事項	事業コード	事業名	部名	財務部
	12003-1	公共施設等基金積立金	室名	契約管財室
	基本施策の大綱	06:行政経営	財 会 計	一般会計
	基本施策	01:自立した行政経営の推進	財 款	諸支出金
	施策の方向	04:行財政改革の推進	務 科 項	基金費
施策体系	戦略プロジェクト		目 目	公共施設等基金費

②目的・概要	対象	
	目的・概要	亀山市基金条例において、公共施設等基金の設置目的は、「開発行為において、市が必要と認める公共施設及び公益的施設の建設費等の資金に充てるため」と規定されている。 平成23年度に開発行為に係る寄附条項を廃止したため、利子相当額のみを積み立てている。

③指標			24 年度	25 年度	26 年度
	活動	① 名称 基金積立額	計画値		
		補足	実績値	36	23
			単位	千円	千円
	活動	② 名称	計画値		
		補足	実績値		
			単位		
	成果	① 名称	計画値		
		補足	実績値		
			単位		

④事業の計画・実績	年度計画				年度実績			
					19,000円積み立て (財源 利子相当額19,000円) ※平成26年度末現在高 37, 886千円			
	事業費	事業費	計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ①	7
		国庫支出金				一般職員人件費 ②	7	平均給与額 × ③
		県支出金				所要人員 ③	0.001	
		地方債				臨時職員人件費 ④		
		その他		19	19	受益者負担額 ⑤		
		一般財源				受益者負担率		0.0% ⑤ / ⑥
		再 翌年度への繰越額						
		掲 前年度からの繰越額						
		総人件費		①	7			
		総コスト		⑥	26			
	事業費	事業費	計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ①	7
		国庫支出金				一般職員人件費 ②	7	平均給与額 × ③
		県支出金				所要人員 ③	0.001	
		地方債				臨時職員人件費 ④		
		その他		19	19	受益者負担額 ⑤		
	事業費	一般財源				受益者負担率		0.0% ⑤ / ⑥
		再 翌年度への繰越額						
		掲 前年度からの繰越額						
		総人件費		①	7			
		総コスト		⑥	26			

⑤事業の評価	【事業の成果】	基金利子相当額を積み立て、平成26年度末現在高は37, 886千円となり、必要と認める公益的施設の建設費等の財源を確保した。	総合判定
			B
	【反省点・課題】	基金現在高の有効活用が課題である。	まずまず進んだ
	【改善の方向性】	「亀山市基金活用指針」に基づき、必要と認める公共施設及び公益的施設の建設費等の財源として活用し、基金残高がなくなれば廃止を検討する。	
事業目的の妥当性: 適切			有効性: 適切
最終評価確認者: 契約管財室長 岡安 賢二			